

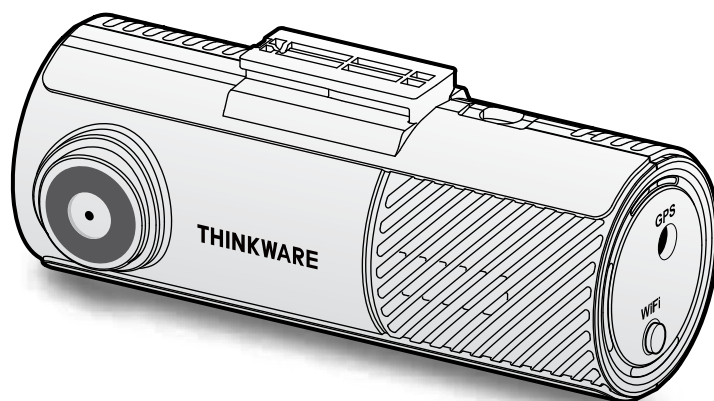
THINKWARE DASH CAM™

# F70 PRO

## ユーザーガイド

本製品は、自動車の運転中にビデオを録画します。

製品の正しい使用および維持のため、このガイドをよくお読みになり、指示に従ってください。



# 本製品を使用する前に

## 本製品について

本製品は、自動車の運転中にビデオを録画します。本製品は、事件や道路事故を調査するときの参考のためにのみ使用します。本製品は、すべての出来事を録画することを保証するものではありません。本機は、衝撃が小さすぎて衝撃センサーを有効にできないような衝撃の小さい事故、または自動車のバッテリー電圧が無効になってしまうような衝撃の大きい事故を正しく録画することができない場合があります。

ビデオ録画は、本製品が完全にオンになる(起動が完了する)までは開始しません。すべての自動車事故を確実に記録するには、電源をオンにした後、本製品が完全に起動するまで待ってから自動車の運転をはじめてください。

THINKWAREは、事故を原因とするいかなる損害に対する責任や事故の結果に対してサポートを提供する責任を一切負いません。

リモートドアロック装置の設置、ECUの設定またはTPMSの設定などの自動車の設定または運転の状況によっては、本製品の一部の機能がサポートしていない場合があります。また、ファームウェアのバージョンによっては、本製品の性能や機能に影響を与えることがあります。

## ユーザーガイドについて

当社のサービスポリシーが更新される際に、ユーザーガイドの情報も変更される場合があります。

このユーザーガイドは、THINKWARE F70 PROモデルのみを対象としており、技術的なエラー、編集上のエラー、情報の欠落が含まれる可能性があります。

## 著作権

このガイドの内容および地図に対するすべての権利はTHINKWAREによって留保され、著作権法のもと、保護されています。THINKWAREの書面による同意なしに、このガイドを無断で複製、改訂、出版、配布することは禁止されており、刑事訴訟の対象となります。

## 登録商標

THINKWARE F70 PROはTHINKWAREの登録商標です。

このガイドの他の製品ロゴおよびサービス名は、関連企業の商標です。


# 目次


安全性に関する情報	4	6. 設定	20
1. 製品概要	6	6.1 メモリーカードの管理	20
1.1 同梱物	6	6.2 カメラの設定	20
1.1.1 標準品	6	6.3 録画機能の設定	21
1.1.2 付属品(別売)	6	6.4 交通安全警告機能の設定	22
1.2 各部の名称	7	6.5 システム設定	22
1.2.1 フロントカメラ(本体) - 正面図	7	7. ファームウェアのアップグレード	23
1.2.2 フロントカメラ(本体) - 背面図	7	8. トラブルシューティング	24
1.3 メモリーカードの取り外しと挿入	8	9. 仕様	25
2. 本製品の設置	9		
2.1 フロントカメラ(本体)の設置	9		
2.1.1 設置位置の選定	9		
2.1.2 本製品の固定	9		
2.1.3 電源ケーブルの接続	11		
2.2 外部GPS受信機(別売)の設置	12		
3. 録画機能の使用	13		
3.1 本製品のオン/オフ	13		
3.2 ファイルの保存場所について	13		
3.3 継続録画機能の使用	13		
3.4 手動録画	14		
3.5 駐車モードの使用	14		
3.6 スーパーナイトビジョン機能の使用	15		
4. モバイルビューワーの使用	16		
4.1 本機のスマートフォンへの接続	16		
4.2 モバイルビューワーの画面レイアウトの表示	16		
5. PCビューワーの使用	17		
5.1 システム要件	17		
5.2 PCビューアの詳細	17		
5.2.1 PCビューワーのダウンロード	17		
5.2.2 PCビューワーのインストール	17		
5.2.3 PCビューワー画面のレイアウト	18		
5.2.4 PCビューワーでの録画されたビデオの再生	19		


# 安全性に関する情報

安全性に関する次の情報を読み、本製品を適切に使用してください。

## 本ガイドの安全に関する記号


 「危険」- 回避しなければ、けがや死亡の恐れのある危険があることを指します。

 「警告」- 回避しなければ、軽傷や物的損害が生ずる恐れのある危険があることを指します。



 「注意」- ユーザーが本製品の機能を活用するのに役立つ有益な情報を提供します。

## 適切に使用するための安全性に関する情報


### 運転と製品の操作

-  自動車を運転中に本製品を操作しないでください。運転中に気が散ると事故の原因となり、負傷や死亡につながる恐れがあります。
- 運転手の視野を妨げない場所に本製品を設置してください。運転手の視野を妨げることは事故の原因となり、負傷や死亡につながる恐れがあります。フロントガラスに本製品を取り付ける前に、法律や地方条例を確認してください。

### 電源


-  濡れた手で電源ケーブルを操作したり、取り扱ったりしないでください。感電死の恐れがあります。
- 損傷した電源ケーブルを使用しないでください。電気火災や感電死の恐れがあります。
- 電源ケーブルはあらゆる熱源から離しておいてください。電源コードの断熱材が溶けて、電気火災や感電死につながる恐れがあります。
- 電源ケーブルと正しいコネクタを使用して、電源ケーブルを適切な場所にしっかりと接続してください。電気火災や感電死の恐れがあります。
- 電源ケーブルを改造したり、切断しないでください。また、電源ケーブルの上に重い物を負いたり、過度に力を入れて電源ケーブルを引っ張ったり、差し込んだり、曲げたりしないでください。電気火災や感電死の恐れがあります。
-  アクセサリーはTHINKWAREまたはTHINKWARE認定ディーラーの純正品のみを使用してください。THINKWAREは、サードパーティーのアクセサリの互換性や通常動作を保証しません。
- 電源ケーブルを本製品に接続するときは、ケーブルのプラグと本製品の電源ケーブルコネクタをしっかりと接続してください。接続がゆるいと、自動車の振動により電源ケーブルが外れることがあります。ビデオ録画は、電源コネクタが接続されていない場合は使用できません。


### 子どもやペット

 本製品を子どもやペットの手の届かない場所に設置してください。本製品が破損した場合、致命的な損傷になる恐れがあります。

## 本製品に関するその他の情報

### 製品の管理と操作

-  本製品を直射日光などの強い光にさらさないでください。レンズや内部回路が故障する恐れがあります。
- 本製品は、14°F～140°F (-10°C～60°C)の温度で使用し、-4°F～158°F (-20°C～70°C)の温度で保管してください。指定温度の範囲外で使用または保管した場合、本製品が設計通りに機能しなくなり、物理的に致命的な損傷につながる恐れがあります。こうした損傷は保証の範囲外です。
- 本製品の設置位置が適切かどうかを頻繁に確認してください。極端な道路状況によって生じた衝撃により設置位置がずれることがあります。本製品を本ガイドの通りの位置に設置してください。
- 本機のボタンを押す際は、過度な力を加えないでください。ボタンが損傷する恐れがあります。
- 本製品の清掃に化学的な洗剤や溶剤を使用しないでください。本製品のプラスチック部品が損傷する恐れがあります。やわらかくてきれいな、乾燥した布材を使用して本製品を清掃してください。
- 本製品を分解したり、衝撃を与えたりしないでください。本製品が損傷する恐れがあります。許可なく本製品を分解した場合、本製品は保証の対象外になります。
- お取り扱いにご注意ください。本製品を落としたり、誤った取り扱いをしたり、外的ショックを与えた場合、損傷および/または動作不良の恐れがあります。
- 本機に異物を入れようとししないでください。
- 過度な湿度を避け、本製品に水が入らないようにしてください。湿度や水にさらされると、本製品内部の電子部品が故障する恐れがあります。

-  車両のメーカーおよび車種によっては、エンジンが切れていても電力がドライブレコーダーに供給され続ける場合があります。連続的に電力が供給されている12Vのコンセントに本機を取り付けた場合、車両のバッテリー消耗につながる場合があります。
- 本機は、自動車の運転中にビデオを記録するように設計されています。ビデオの画質は昼夜、街灯の有無、トンネルへの出入り、および外気温などの気象および道路条件に影響されることがあります。
- 録画されたビデオが操作中に失われた場合には、THINKWAREは一切責任を負いません。
- 本機は強い衝撃を伴う車の衝突に耐えられるように設計されていますが、事故により損傷した場合でも、THINKWAREは事故の録画を保証しません。
- 最適な画質を得るためフロントガラスとカメラレンズの汚れを落としてください。粒子や物質がカメラレンズやフロントガラスに付着していると録画された画像の質が悪くなる場合があります。
- 本機は車内で使用することを目的としています。


# 1. 製品概要

## 1.1 同梱物

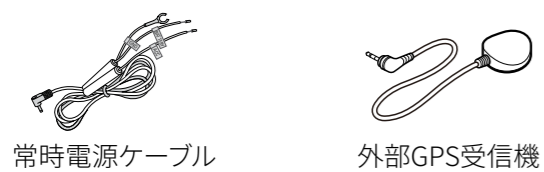
本製品の箱を開封した際に、同梱物がすべて揃っていることを確認してください。


### 1.1.1 標準品



 標準品は事前の通知なしに変更される可能性があります。

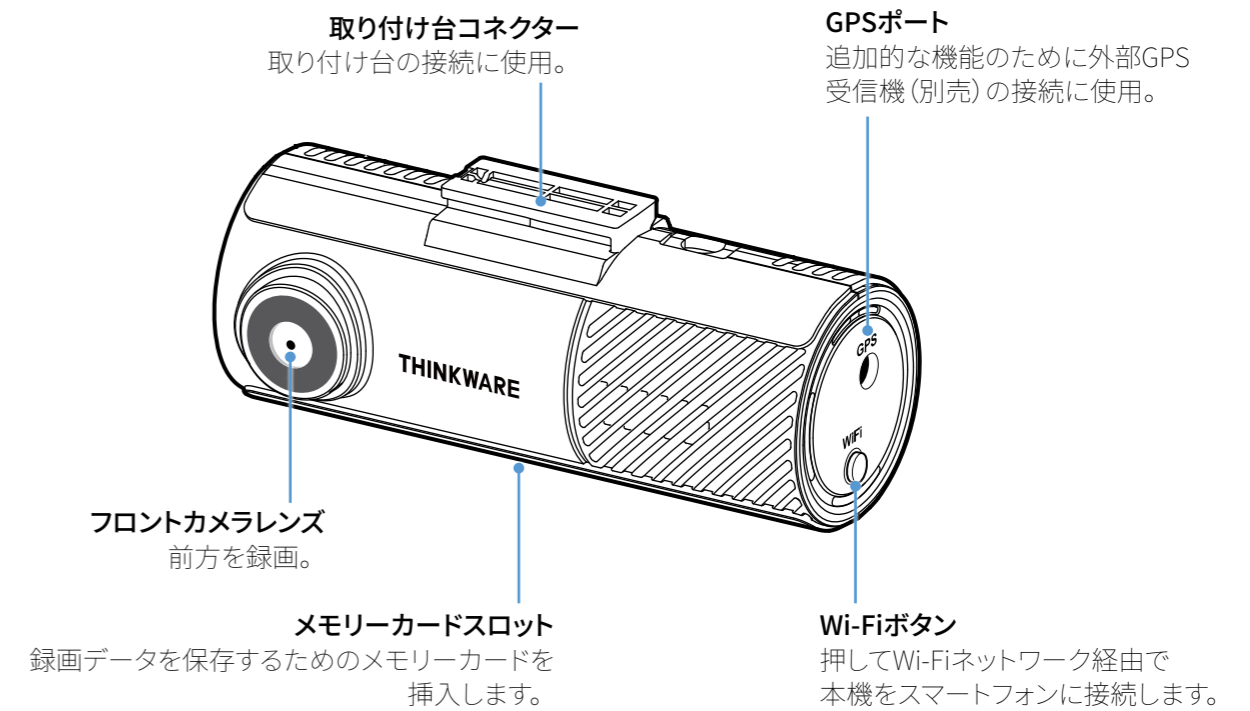
### 1.1.2 付属品(別売)



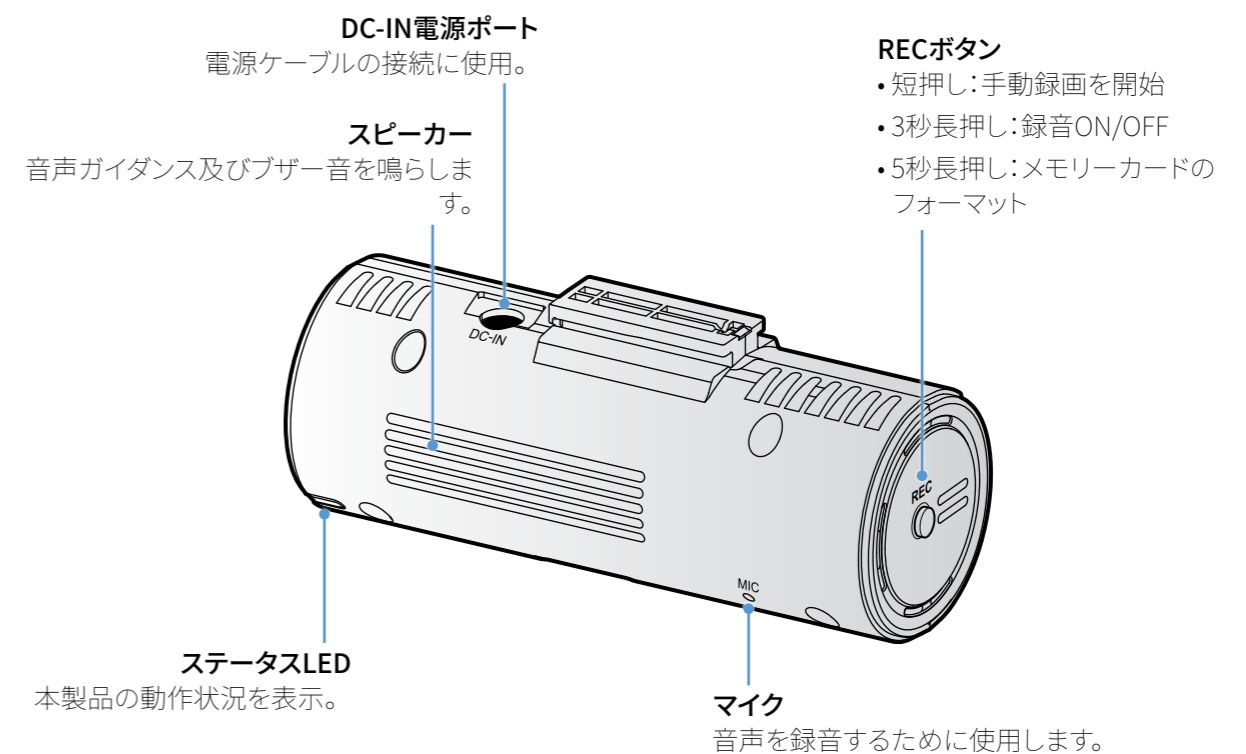
 外部GPS受信機をフロントカメラに接続する際は、フロントカメラのGPSポートカバーをてこ棒または小型のマイナスドライバーで慎重に取り外し、ポートにアクセスします。

## 1.2 各部の名称







### 1.2.1 フロントカメラ(本体) - 正面図



### 1.2.2 フロントカメラ(本体) - 背面図

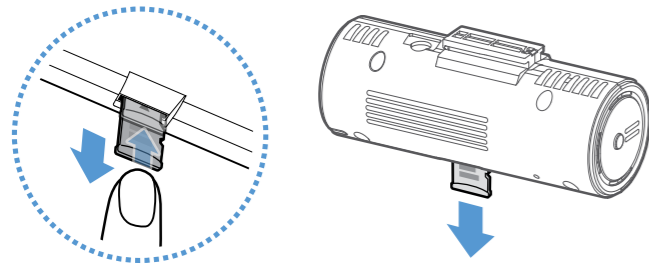


次の表を参考にして、LEDランプで本製品の接続状態を確認してください。

カテゴリ	LEDステータス	動作説明
エラー	オフ	SDカード読み取り中
	 (速く点滅)	SDカード読み取り不可
	 (点灯)	起動中にクラッシュ
接続	オフ	Bluetooth/Wi-Fiオフ
	 (速く点滅)	Bluetoothペアリング中
	 (点灯)	Bluetooth/Wi-Fi接続済み
Firmwareのアップグレード	 (点灯)	Bluetooth/Wi-Fiリセット中
	 (点灯)	Firmwareアップグレード中

### 1.3 メモリーカードの取り外しと挿入

次の手順で本製品からのメモリーカードの取り外し、または本製品へのメモリーカードの挿入を行ってください。



メモリーカードを取り外す前に、本製品がオフになっていることを確認してください。メモリーカードの底部を爪で軽く押して解放し、本製品から取り外します。

メモリーカードをメモリーカードスロットに挿入するには、メモリーカードの金属接触部が本製品のレンズの方を向いていることを確認して、メモリーカードをカチッという音が聞こえるまで差し込みます。

- メモリーカードを取り外す前に、必ず本製品の電源をオフにしてください。本製品の電源がオンになっているときにメモリーカードを取り外した場合、記録されたビデオのファイルが破損または消失することがあります。
- メモリーカードを正しい向きにして、本製品に差し込んでください。メモリーカードが正しく差し込まれていない場合、メモリーカードスロットやメモリーカードが損傷することがあります。
- THINKWARE純正メモリーカードのみを使用してください。THINKWAREは、サードパーティーのメモリーカードの互換性や通常動作を保証しません。

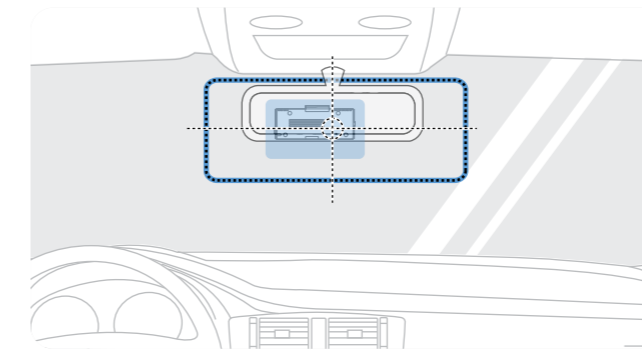
- 記録されたビデオを消失しないように、ビデオファイルを別の記憶装置に定期的にバックアップしてください。
- ステータスLEDが赤く、早く点滅している場合は、メモリーカードの状況を確認してください。
  - メモリーカードが正しく差し込まれていることを確認してください。
  - メモリーカードに十分な空き容量があることを確認してください。
  - メモリーカードが長期間フォーマットされないまま使用されている場合は、メモリーカードをフォーマットしてください。

## 2. 本製品の設置

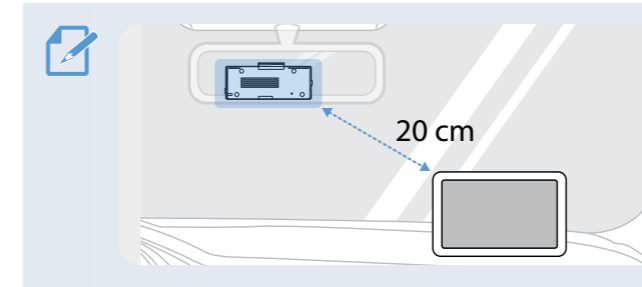
### 2.1 フロントカメラ(本体)の設置

次の手順で本製品を正しく設置してください。

#### 2.1.1 設置位置の選定



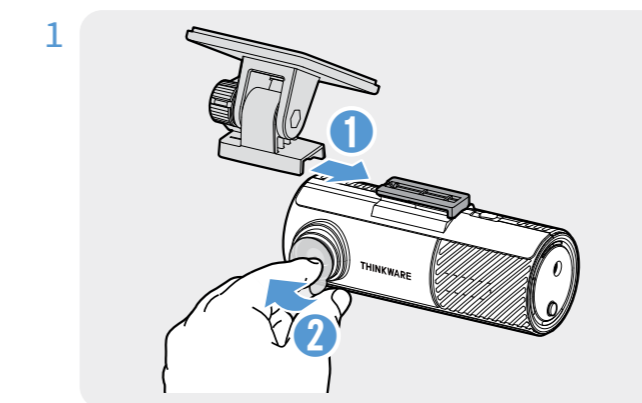
運転手の視界を妨げず、自動車の前部がすべて映像として記録できる設置位置を選んでください。フロントカメラのレンズがフロントガラスの中央に配置されていることを確認してください。



GPSナビゲーション装置をダッシュボード上に取り付ける場合、ドライブレコーダーの設置位置によって、GPS受信が影響を受ける可能性があります。GPSナビゲーション装置の取り付け位置を調整して、2つの装置を20センチ(約8インチ)以上離してください。

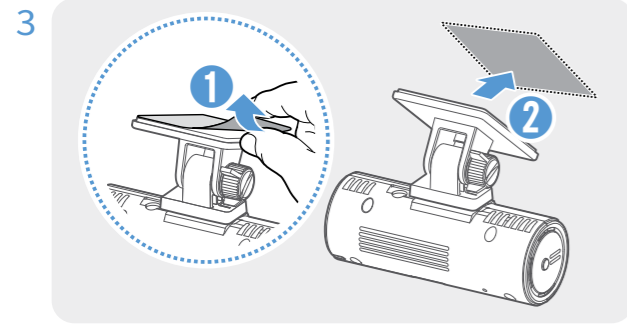
#### 2.1.2 本製品の固定

次の手順で本製品を設置位置に固定してください。

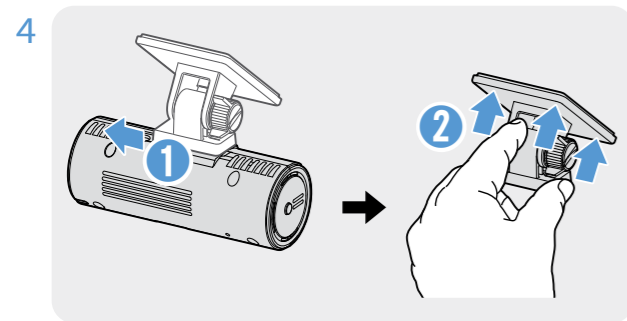


本製品の取り付けレールに取り付け台を合わせ、カチッと音がするまでスライドさせます(①)。次に、保護フィルムをていねいにはがします(②)。

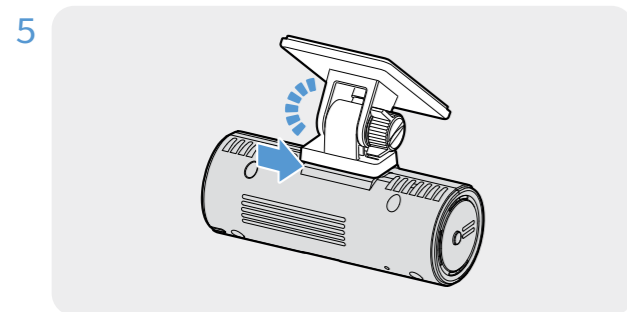
2 設置位置を決めたら、乾いた布でフロントガラスの設置位置を拭きます。



3 接着取り付け台から保護フィルムをはがして、取り付け台を設置位置に押し付けます。

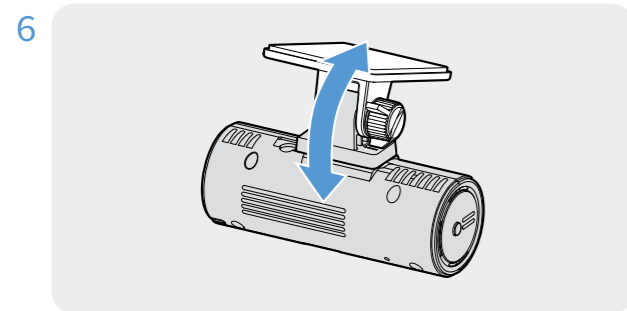


4 本製品を取り付け台から取り外し、取り付け台をフロントガラスに押し付けて、しっかりと固定してください。



5 本製品を取り付け台に合わせて、カチッと音がするまでロック箇所へスライドさせます。

- ⚠️ • 取り付け台にしっかりと固定されていない場合、本製品が運転中に落下したり損傷したりする可能性があります。
- 設置位置を変更するためにフロントガラスから取り付け台を取り外す必要がある場合は、フロントガラスのフィルムコーティングに傷をつけないように注意してください。

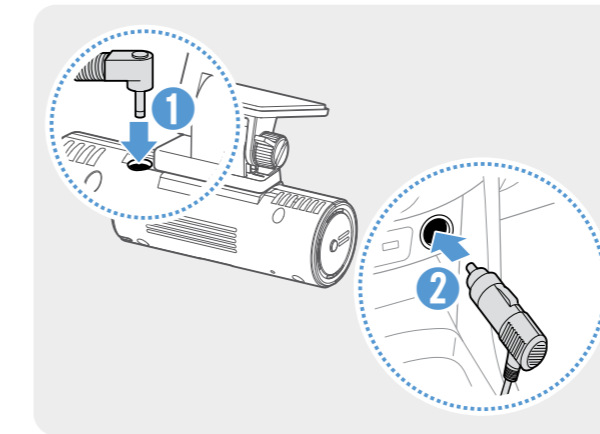


6 カメラの垂直アングルを適切に設定します。

- 📄 カメラの角度を確認するには、設置後ビデオを録画して、モバイルビューワーやPCビューワーを使用して映像を確認してください。カメラの角度は適宜調整し直してください。
- モバイルビューワーまたはPCビューワーの詳細は、16ページの「4. モバイルビューワーの使用」または17ページの「5. PCビューワーの使用」を参照してください。

### 2.1.3 電源ケーブルの接続

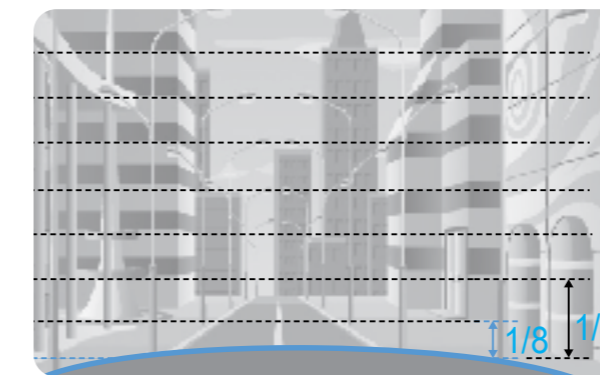
エンジンとACCをオフにしたときは、常時電源ケーブルまたはシガーソケット電源ケーブルを本製品に接続してください。



電源ケーブルを製品のDC-IN電源ポートに接続し、シガーソケットを車両の電源ソケットに差し込みます。

- ⚠️ 電源ソケットの位置と仕様は、自動車メーカーとモデルによって異なる場合があります。

- ⚠️ • 車両への常時電源ケーブルの取り付けは、必ず専門の熟練した技術者が行ってください。
- THINKWARE純正電源ケーブルを使用してください。サードパーティーの電源ケーブルを使用した場合は本製品が損傷し、電圧差による電気火災や感電死の恐れがあります。
- お客様自身で電源ケーブルを切断したり改造したりしないでください。本製品や自動車を損傷する恐れがあります。
- 安全に運転するために、運転手の視界を妨げたり運転を妨害したりすることがないようにケーブルを配線してください。ケーブルの配線に関する詳細は[www.thinkware.com](http://www.thinkware.com)にアクセスしてください。



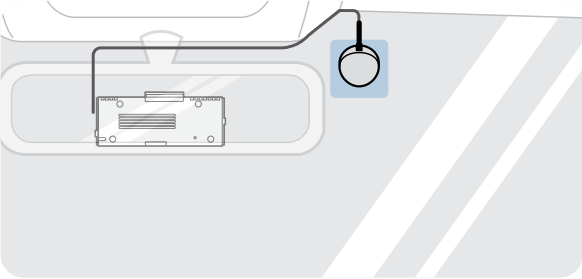
本製品を、お使いのスマートフォンの**THINKWARE DASH CAM LINK**に接続し、左の図のように、ライブビュー画面を見ながら車のボンネットが4分の1～8分の1入るようにカメラの角度を調整します。


**THINKWARE DASH CAM LINK**の接続および使用の詳細は、16ページの「4. モバイルビューワーの使用」をご覧ください。

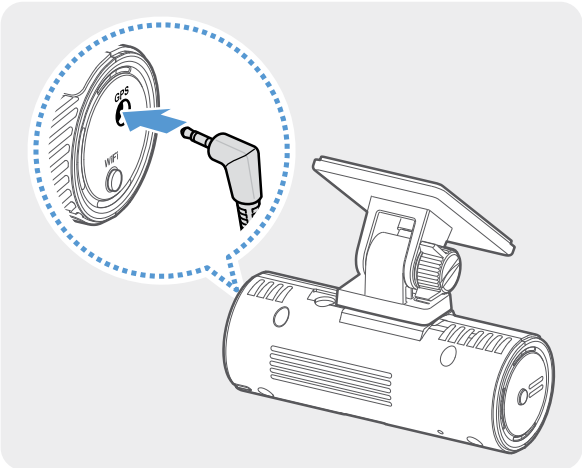
## 2.2 外部GPS受信機(別売)の設置


交通安全警告システムの機能を有効にしたり、運転情報(速度と位置)を記録したりするには、次の手順でフロントガラス上部に外部GPS受信機を設置します。外部GPS受信機のケーブルの長さを考慮しながら、本製品の近くに外部GPS受信機を設置します。

- 1  外部GPS受信機の裏側のフィルムをはがします。


- 2  外部GPS受信機の接着面をフロントガラス上部に着けてから、接着部分を強く押して固定させます。

 設置する前に、外部GPS受信機のケーブルの配線経路と、ケーブルの長さが十分であることを確認してください。

- 3  外部GPS受信機を本製品のGPSポートに接続します。

 外部GPS受信機を接続する前に、GPSポートの位置を再度確認してください。外部GPS受信機をDC-IN電源ポートに接続すると、ポート内部のピンが損傷することがあります。


- 4 電源(ACC)をオンにするか、エンジンを始動して、本製品の電源が入るかを確認します。本製品の電源が入ると、ステータスLEDと音声ガイダンスがオンになります。

 ACCモードがオンになるか、またはエンジンがスタートすると、本製品の電源が入ります。

## 3. 録画機能の使用

### 3.1 本製品のオン/オフ

ACCの電源をオンにするか、エンジンを始動すると、本製品の電源が自動的に入り、常時録画が始まります。


 電源をオンにした後、本製品が完全に起動するまで待ってから自動車の運転をはじめてください。ビデオ録画は、本製品が完全にオンになる(起動が完了する)までは開始しません。

### 3.2 ファイルの保存場所について

ビデオは、録画モードに合わせて次のフォルダに保存されます。

モバイルビューワで	常時録画	常時衝撃	手動録画	駐車モーション	駐車衝撃
メモリーカード内	cont_rec	evt_rec	manual_rec	motion_ timelapse_rec	parking_rec

 ビデオは、Window/Macパソコンで、またはTHINKWARE DASH CAM LINKを使用して、再生してください。メモリーカードをスマートフォンやタブレット端末に挿入してビデオを再生すると、ビデオファイルが失われる可能性があります。



 ファイル名は録画開始日時と録画オプションを基に構成されています。

YYYYMMDD\_HHMMSS  
REC\_20231022\_182052\_F.MP4

### 3.3 常時録画機能の使用

電源ケーブルを製品のDC-IN電源ポートに接続し、車両のACCをオンにするかまたはエンジンを始動します。ステータスLEDと音声ガイドがオンになり、常時録画が始まります。

本製品は、常時録画中に以下のような動作をします。

モード	動作説明	ステータスLED
常時録画	運転中、ビデオは1分毎に録画され、「cont_rec」フォルダに保存されます。	 (点灯)
常時衝撃録画*	車両への衝撃が検知されると、ビデオは20秒間(検知10秒前から検知10秒後まで)録画され、「evt_rec」フォルダに保存されます。	 (速く点滅)

\* 常時録画中に自動車への衝撃が検知されると、ブザー音と共に常時衝撃録画が始まります。



- 電源をオンした後、本製品が完全に起動するまで待ってから自動車の運転をはじめてください。ビデオ録画は、本製品が完全にオンになる(起動が完了する)までは開始しません。
- 常時衝撃録画がはじまると、開始を通知するブザー音が鳴ります。この機能により、ステータスLEDを見て本製品の作動状況を確認する手間が省けます。
- 録画を有効にするには、メモリーカードを本製品に挿入します。

### 3.4 手動録画

運転中にキャプチャーしたい光景を録画して別のファイルに保存することができます。

手動で録画を開始するには、RECボタンを押してください。その後、音声ガイドと共に手動録画が始まります。本製品は、手動録画中に以下のような動作をします。

モード	動作説明	ステータスLED
手動録画	RECボタンを押すと、ビデオはボタンを押す10秒前からボタンを押した50秒後までの1分間録画され、「manual_rec」フォルダに保存されます。	 (速く点滅)

### 3.5 駐車モードの使用

本製品が常時電源ケーブルを通じて自動車に接続されている場合、エンジンを切った後またはACCをオフにした後、作動モードが音声ガイダンスと共に駐車モードに切り替わります。



- 駐車モードは、常時電源ケーブルが接続されている場合にのみ、有効になります。車両への常時電源ケーブルの取り付けは、必ず専門の熟練した技術者が行ってください。
- すべての録画モードを使用するには、メモリーカードを本製品に挿入します。
- 自動車のバッテリー状態によって、駐車モードの持続時間が変わることがあります。駐車モードを長時間使用する場合は、バッテリーが上がらないように、バッテリーの状態を確認してください。

駐車モードを使用しない場合、またはモードの設定を変更する場合は、PCビューワーで、**[設定] > [Dashcam設定] > [録画機能設定]**を選択します。

本製品は、駐車録画中に以下のような動作をします。

オプション	動作説明	ステータスLED
駐車モード	動体または衝撃なし	エリア内の動きや車両への衝撃を監視します。モーションまたは衝撃が検知されたときのみ、録画されます。  (ゆっくり点滅)
	動体検知	駐車中に移動物体が検知されると、20秒間(ビデオが検知10秒前から検知10秒後まで)録画され、「motion_timelapse_rec」フォルダに保存されます。  (速く点滅)
	衝撃検知	駐車中に衝撃が検知されると、20秒間(ビデオが検知10秒前から検知10秒後まで)録画され、「parking_rec」フォルダに保存されます。  (速く点滅)

オプション	動作説明	ステータスLED
タイムラプス	衝撃なし	ビデオは1秒当たりのフレーム数2fpsで10分間録画され、2分の長さのファイルに圧縮され、「motion_timelapse_rec」フォルダに保存されます。このオプションで録画したビデオファイルは小さいため、長いビデオを録画できます。  (点灯)
	衝撃検知	駐車中に衝撃が検知されると、ビデオが1秒当たりのフレーム数2fpsで1秒間(検知50秒前から検知50秒後まで)録画され、20秒の長さのファイルに圧縮されて、「parking_rec」フォルダに保存されます。(ブザーが鳴ります。)  (速く点滅)
省電力	衝撃なし	車両への衝撃を監視します。衝撃が検知されたときのみ、録画されます。  オフ
	衝撃検知	駐車中に衝撃が検知されると、ビデオが検知後1秒以内から20秒間録画され、「parking_rec」フォルダに保存されます。  (速く点滅)
無効	電気付属品やエンジンがオフになっていると、本機の電源が切れます。	オフ



駐車モードの設定を変えると、以前の設定で録画されたビデオが削除されます。データの損失を防ぐには、駐車モードの設定を変える前にすべての駐車モードのビデオをバックアップします。

### 3.6 スーパーナイトビジョン機能の使用

スーパーナイトビジョン機能を使用すると、使用しない時に比べてはるかに明るい映像が撮影できるようになります。この機能は、リアルタイム映像処理技術(ISP-Image Signal Processing)で有効になり、映像の明るさが向上します。



<スーパーナイトビジョン機能が無効になっている時>



<スーパーナイトビジョン機能が有効になっている時>

- モバイルビューワーから、**[ドライブレコーダー設定] > [カメラ設定]**とタップします。
- [スーパーナイトビジョン]**で、スーパーナイトビジョン機能を使用する任意の記録モードを選択します。新しい設定は自動的に適用されます。




スーパーナイトビジョン機能は、駐車モードでのみサポートされます。



## 4. モバイルビューワーの使用

スマートフォンで録画されたビデオを閲覧/管理したり、さまざまな製品の機能を設定したりすることができます。

 **THINKWARE DASH CAM LINK**アプリを使用するには、次のいずれかの環境が必要です。

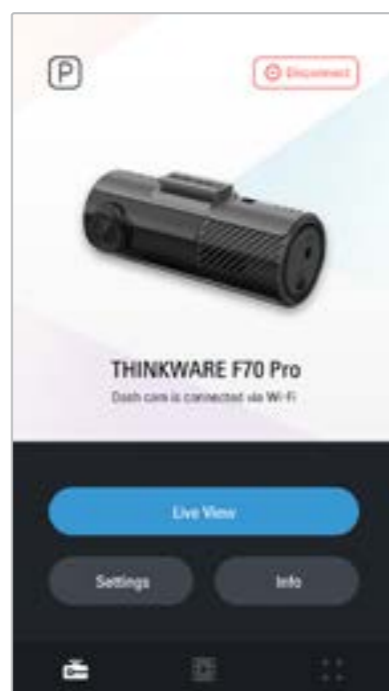
- Android 7.0 (Nougat) 以降
- iOS 13以降

### 4.1 本機のスマートフォンへの接続

- 1 スマートフォン上でGoogle Play StoreまたはApple App Storeを開き、**THINKWARE DASH CAM LINK**をダウンロードして、インストールします。
- 2 **THINKWARE DASH CAM LINK**を実行します。
- 3 画面下部の[ドライブレコーダーの接続が必要です]をタップして、画面上の指示に従って本製品をスマートフォンに接続します。

### 4.2 モバイルビューワーの画面レイアウトの表示

モバイルビューワーの画面レイアウトは、以下のとおりです。




## 5. PCビューワーの使用

PCで録画されたビデオを閲覧/管理したり、さまざまな製品の機能を設定したりすることができます。

### 5.1 システム要件

PCビューワーを実行するためのシステム要件は以下の通りです。

- プロセッサ: Intel Core i5以降
- メモリー: 4GB以上
- オペレーティングシステム: Windows 7以降 (64ビット推奨)、Mac OS X 10.10以降
- その他: DirectX 9.0以降/Microsoft Explorerのバージョン7.0以降


 このシステム要件に記されている以外のオペレーティングシステムを実行しているパソコンでは、PCビューワーが正しく機能しません。

### 5.2 PCビューアの詳細

#### 5.2.1 PCビューワーのダウンロード

PCビューワーの最新のソフトウェアは、THINKWAREウェブサイトからダウンロードできます。

- 1 PC上でWebブラウザを開き、<https://www.thinkware.com/Support/Download>にアクセスしてください。
- 2 モデル名を選択します。
- 3 [OSの選択]をクリックしてOSを選択し、[ダウンロード]をクリックします。

 ・新しいMac用PCビューアーは、Apple App Storeからダウンロードできます。THINKWARE Webサイトにアクセスする必要はありません。Apple App Storeで、「Thinkware Dashcam Viewer」を検索します。

・Mac OS X 10.13以前をご使用の場合は、Webサイトからのみ、PCビューアーをダウンロードできます。

#### 5.2.2 PCビューワーのインストール

PCビューワーのインストールファイル (setup.exe) は、本製品と一緒に提供されるメモリーカードのルートフォルダに保存されています。手順に従って、PCビューワーをパソコンにインストールしてください。

- 1 PCに接続されているメモリーカードリーダーに、メモリーカードを挿入してください。
  - 2 インストールファイルをデスクトップに移動して、起動し、インストールウィザードの手順に従ってインストールを行います。
- インストールが完了すると、Thinkwareドライブレコーダービューワーのショートカットアイコンが表示されます。

### 5.2.3 PCビューワー画面のレイアウト

PCビューアの画面レイアウトの概要は、以下の通りです。



番号	説明
①	ファイルを開くか、別の名前前でビデオを保存します。
②	THINKWAREのWebサイトにアクセスします。
③	ドライブレコーダー設定を表示または設定して、PCビューワーの言語を設定します。
④	フルスクリーンで現在のビデオを表示します。[戻る] (🏠) ボタンをタップして、前の画面に戻ります。
⑤	フロントビデオとリアビデオを切り替えます。
⑥	ソフトウェアを最小化、最大化、または閉じます。
⑦	リアカメラビデオファイル名を表示します。
⑧	リアカメラで録画されたビデオを表示します。
⑨	地図画面を表示します。
⑩	再生リストを表示します。
⑪	録画時のGセンサー値を示します。
⑫	録画時の自動車の運転速度を示します。
⑬	現在のビデオの、現在の作動時間および合計作動時間を表示します。
⑭	ビデオの再生の進捗状況を表示します。
⑮	ビデオを再生またはコントロールします。
⑯	フロントカメラで録画されたビデオを表示します。
⑰	フロントカメラビデオファイル名を表示します。

### 5.2.4 PCビューワーでの録画されたビデオの再生

以下の手順で録画されたビデオを再生してください。

- 1 本製品の電源を切ってメモリーカードを取り外してください。
- 2 PCに接続されているメモリーカードリーダーに、メモリーカードを挿入してください。
- 3 PCビューワーのショートカット (📺) をダブルクリックして、プログラムを開きます。メモリーカード内のビデオファイルは、PCビューワー画面の右下隅にある[再生リスト]に自動的に追加されます。[再生リスト]セクションのレイアウトは以下の通りです。




- 4 ビデオフォルダを選択してからビデオファイルをダブルクリックするか、ビデオファイルを選択してから[再生] (▶) ボタンをクリックします。選択されたビデオファイルが再生されます。

📄 PCビューアを実行してもメモリーカードのビデオファイルが再生リストに自動的に追加されない場合は、**[ファイル▼]> [開く]**をクリックしてメモリーカードのリムーバブルメディアを選択し、**[確認]**をクリックします。

## 6. 設定

モバイルビューワーまたはPCビューワーを使用して、本製品の機能を自分のニーズと好みに合わせて設定できます。以下の手順は、モバイルビューワーのもので、

 モバイルビューワーを設定している間、本機の録画は停止します。

### 6.1 メモリーカードの管理

モバイルビューアから、[ドライブレコーダー設定] > [メモリーカード設定]とタップして、メモリーカードの設定を管理します。

オプション	説明
メモリーパーティション	メモリー分割の種類を、 <b>常時録画優先</b> ／ <b>事故録画優先</b> ／ <b>駐車録画優先</b> ／ <b>手動録画優先</b> ／ <b>運転録画のみ</b> から選択します。
メモリーカードのフォーマット	メモリーカードのフォーマットで、[フォーマット] > [確認]をタップして、メモリーカードのフォーマットを進めます。
録画映像の上書き	録画映像の上書きを可能にするために、好きなモードを選択します。

### 6.2 カメラの設定


モバイルビューアから、[ドライブレコーダー設定] > [カメラ設定]とタップして、カメラの設定を調整します。


オプション	説明
輝度 - 前方	フロントカメラの明るさを <b>暗い</b> ／ <b>中間</b> ／ <b>明るい</b> から選択します。
スーパーナイトビジョン	スーパーナイトビジョン機能を <b>有効</b> ／ <b>無効</b> にする場合に選択します。 (スーパーナイトビジョン機能は、駐車モードでのみサポートされます)

### 6.3 録画機能の設定

モバイルビューアから、[ドライブレコーダー設定] > [録画機能設定]とタップして、録画機能の設定を管理します。

オプション	説明
音声の録音	<b>有効</b> ／ <b>無効</b> から選択します。
プライバシー録画の設定	他者のプライバシーを保護するために、設定した時間が経過すると録画ファイルが削除されるようにプライバシー録画機能を設定できます。プライバシー録画設定は、 <b>Gショックのみ</b> ／ <b>1分(最大2分)</b> ／ <b>3分(最大4分)</b> ／ <b>無効</b> から選択します。Gショックのみモードに設定されている場合、継続的録画はされません。
常時衝撃感度	感度を、 <b>最低/鈍感</b> ／ <b>中間</b> ／ <b>敏感</b> ／ <b>無効</b> から選択します。
駐車モード	駐車モードを、 <b>モーション検知</b> ／ <b>タイムラプス</b> ／ <b>省電力</b> ／ <b>無効</b> から選択します。
駐車モード待機時間	駐車モード待機時間(駐車モードに切り替わる時間)を、 <b>30秒</b> ／ <b>1分</b> ／ <b>2分</b> ／ <b>3分</b> ／ <b>4分</b> ／ <b>5分</b> から選択します。
スマート駐車録画	熱保護を <b>有効</b> ／ <b>無効</b> にする場合に選択します。
駐車衝撃感度	5つの駐車衝撃感度から1つを選択します。
モーション感度	5つのモーション感度から1つを選択します。
オフタイマー	お好きなオフ時間を選択します。オフタイマーをオフにするには、 <b>無効</b> を選択します。
低電圧シャットダウン機能	バッテリー保護を <b>有効</b> ／ <b>無効</b> にする場合に選択します。
車両タイプ	車両タイプを、 <b>普通車</b> ／ <b>ハイブリッド車</b> ／ <b>電気自動車</b> から選択します。
バッテリー遮断電圧	車両タイプに応じて、バッテリー遮断電圧を設定します。
冬季カットオフ電圧	月を設定してバッテリー保護機能を適用します。

-  駐車モードを使用するには、配線ケーブルの設置が必要です。常時電源が本製品に供給されないと、自動車のエンジンがかかっていない時に本製品の録画が停止します。
- 駐車中は、自動車のバッテリーが充電されません。駐車モードで長時間録画すると、自動車のバッテリーが上がったり、自動車のエンジンがかからなくなったりすることがあります。

-  駐車モードの詳細は、14ページの「3.5 駐車モードの使用」をご覧ください。
- [バッテリー保護]設定が[有効]に設定されている場合にのみ、バッテリー遮断電圧を設定できます。
  - オフ電圧値が低すぎると、車両タイプや温度などの条件によって、本製品がバッテリーを完全に消費する可能性があります。

## 6.4 交通安全警告機能の設定

モバイルビューアから、[ドライブレコーダー設定] > [交通安全警告設定]とタップして、交通安全警告機能の設定を管理します。

オプション	説明
交通安全警告	交通安全警告システムを有効/無効にする場合に選択します。
モバイルゾーン警告	モバイルゾーン警告を有効/無効にする場合に選択します。

## 6.5 システム設定

モバイルビューアから、[ドライブレコーダー設定] > [システム設定]とタップして、ハードウェアシステムを設定します。

オプション	説明
言語	好きな言語を選択します。
音量	各機能(交通安全警告システム/システム、その他)の音量レベルを選択します。
タイムゾーン	日付と時刻を選択します。
夏時間設定	夏時間設定を有効/無効にする場合に選択します。
速度単位	速度単位をkm/h/mphから選択します。
スピードスタンプ	スピードスタンプを有効/無効にする場合に選択します。



音量レベルで0を選択すると、音声ガイダンスが無効になります。

## 7. ファームウェアのアップグレード

ファームウェアをアップグレードすると、本製品の機能や動作が強化されたり、安定性が向上したりします。本製品を最適に動作させるには、ファームウェアを最新の状態に保つ必要があります。

次の手順でファームウェアをアップグレードしてください。

- 1 PC上でWebブラウザを開き、<https://www.thinkware.com/Support/Download>にアクセスしてください。
- 2 本製品を選択して最新のファームウェアアップグレードファイルをダウンロードしてください。
- 3 ダウンロードしたファイルを解凍してください。
- 4 本製品の電源を切ってメモリーカードを取り外してください。
- 5 PC上でメモリーカードを開き、ファームウェアのアップグレード用ファイルをメモリーカードのルートフォルダにコピーしてください。
- 6 本製品の電源がオフの間に、メモリーカードをメモリーカードスロットに差し込んでください。
- 7 電源ケーブルを本製品に接続して、電源(ACC ON)をオンにするか、エンジンを始動することで本製品の電源をオンにします。ファームウェアのアップデートは自動的に始まり、ファームウェアの更新が完了するとシステムは再起動します。



アップグレード中は、電源を切ったりメモリーカードを本製品から取り外したりしないでください。本製品やメモリーカードに保存されたデータに重大な損害を与える恐れがあります。



モバイルビューアやPCビューアでファームウェアを更新することもできます。新しいアップデートファイルが使用できるようになると、ポップアップ通知がPCビューアの画面に表示されます。

## 8. トラブルシューティング

以下の表には、本製品をご使用の際に発生する可能性のある問題とその対策が示されています。表に記載された対策を講じても問題が解決しない場合は、カスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

問題	解決策
製品の電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源ケーブル(シガー電源ケーブルまたは常時電源ケーブル)が自動車と製品に正しく接続されていることを確認してください。</li> <li>自動車のバッテリーのレベルを確認してください。</li> </ul>
音声ガイダンスまたはブザーが鳴らない。	音量が最小値に設定されていないか確認してください。
ビデオが不明瞭またはほとんど見えない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>カメラレンズの保護フィルムがはがされているか確認してください。保護フィルムがカメラレンズについたままだと、ビデオがよく見えません。</li> <li>フロントカメラの設置位置を確認し、製品をオンにしてカメラの視野角を調整してください。</li> </ul>
メモリーカードが認識されない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>メモリーカードが正しい方向に挿入されているか確認してください。メモリーカードを挿入する前に、メモリーカードの金属接触部が本製品のレンズと向かい合わせになっていることを確認してください。</li> <li>電源を切ってメモリーカードを取り外し、メモリーカードスロットの接触部が損傷していないか確認してください。</li> <li>メモリーカードがTHINKWAREによって提供されている純正品であるか確認してください。THINKWAREは、サードパーティーのメモリーカードの互換性や通常動作を保証しません。</li> </ul>
録画したビデオがPCで再生できない。	録画されるビデオはMP4ビデオファイルとして保存されます。PCにインストールされているビデオプレイヤーがMP4ビデオファイルの再生をサポートしているか確認してください。
外部GPS受信機が設置されているのに、GPS信号を受信できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部GPS受信機が正しく接続されているか確認してください。詳細な情報は、「2.2 外部GPS受信機(別売)の設置」を参照してください。</li> <li>サービス外エリアにいたり、本製品が高いビルの中に位置したりしている場合、GPS信号を受信できないことがあります。また、GPS信号は雷雨や豪雨の際に受信できないことがあります。GPS受信が良好だとわかっている位置で、天候の良い日に再度試行してください。GPS受信が始まるまで最大5分かかる可能性があります。</li> </ul>

### サービスセンターへお問い合わせいただく前に

メモリーカードに保存された重要なデータはすべてバックアップしてください。メモリーカードのデータは修正の際に消える可能性があります。修正が必要な製品は、いずれもデータのバックアップが行われた機器と見なされます。カスタマーサービスセンターでは、お客様のデータのバックアップは行いません。THINKWAREは、データの損失などの、いかなる損失についても責任を負いません。

## 9. 仕様

本製品の仕様については、次の表を参照してください。

項目	仕様	備考
製品名	F70 PRO	
寸法/重量	82 x 33.8 x 34.6mm / 42.4g 3.2 x 1.33 x 1.36inch / 0.1lb	取り付け台含まず
メモリー	MicroSDメモリーカード	16GB、32GB、64GB、128GB
カメラセンサー	2.1 Mピクセル1/2.7インチCMOS 1080P	
視野角	約128°(対角)	
ビデオ	FHD (1920 x 1080、30fps) / H.264 / ファイル拡張子:MP4	
録画モード	常時録画、インシデント録画、手動録画、駐車録画(駐車モード)	
特徴	スーパーナイトビジョン、フォーマットフリー2.0、バッテリー保護、熱保護、省メモリ、スマート駐車録画	
音声	PCM	
Wi-Fi / Bluetooth	802.11 b/g/n + BLE 5.0 (2.4GHzのみ)	
加速度センサー	3軸加速度センサー (3D、±3G)	5レベルの感度調整が可能
GPS	外部GPS受信機(別売)	安全運転セクション警告サポート、ステレオソケット2.5Ø/四極子
電源入力	DC 12/24Vサポート	
消費電力	2.8W(平均) / 14V	完全に充電されたスーパーキャパシタ/GPSを除く
補助電力装置	スーパーキャパシタ	
LEDインジケーター	ステータスLED(3色)	
警告	内蔵スピーカー	音声ガイダンス(ブザー音)
作動温度	14~140°F / -10~60°C	
保管温度	-4~158°F / -20~70°C	

# FCC準拠宣言

本装置はFCC Part 15に準拠しています。動作は次の2つの条件に従って行われます。(1) 本装置が有害な干渉の原因となつてはならず、(2) 本装置は望ましくない動作の原因となる可能性のある干渉を含む受信したあらゆる干渉に耐えられなくてはなりません。

本装置は、FCC Part 15に準拠するClass Bデジタルデバイスの制限に従うことがテストにより確認されています。これらの制限は、住宅への設置において有害な干渉に対する合理的な保護を提供するために設計されています。この装置は無線周波エネルギーを発生・使用し、放射することがあります。説明書の通りに設置または使用しない場合、無線通信への有害な干渉の原因となることがあります。ただし、特定の設置により干渉が発生しないことを保証するものではありません。本装置がラジオまたはテレビへの有害な干渉の原因となっているかどうかは、本装置のオン/オフを切り替えることで判断できます。ユーザーが以下のうち、ひとつの手段を講じて干渉を補正することが推奨されます。

- 受信アンテナの向きを変えるか、または移動する。
- 本装置と受信機の距離を大きくする。
- 本装置を受信機が接続されている電気回路とは別系統の電気回路のコンセントに接続する。
- 販売業者または熟練したラジオ/TV技術者に相談する。

本送信機を他のアンテナや送信機と同じ場所に設置したり、組み合わせて使用したりしないでください。

本装置は、FCCの高周波曝露要件に準拠しており、本装置のアンテナと人が20cm以上離れている必要があります。

**FCC ID : 2ADTG-F70PRO**

## FCC警告

本装置を法令順守の責任を負う当事者の明示的許可なく変更または改造した場合、当局による本装置の使用許可が無効になることがあります。

## FCCの放射線被ばくに関する宣言

本装置は、管理されていない環境に対して設定されたFCC放射線被曝限度に適合しています。本装置のラジエーターをお客様の体から20cm以上離して設置し、使用してください。

米国における本製品のIEEE 802.11bまたは802.11gの動作は、ファームウェアでチャンネル1～11に制限されています。

# カナダ産業省の声明

本装置は、カナダ産業省のライセンス適用免除RSS標準に準拠しています。動作は次の2つの条件に従って行われます。(1) 本装置が干渉の原因となつてはならず、(2) 本装置は本装置の望ましくない動作の原因となる可能性のある干渉を含むあらゆる干渉に耐えられなくてはなりません。

Ce dispositif est conforme à la norme CNR-247 d'Industrie Canada applicable aux appareils radio exempts de licence. Son fonctionnement est sujet aux deux conditions suivantes: (1) le dispositif ne doit pas produire de brouillage préjudiciable, et (2) ce dispositif doit accepter tout brouillage reçu, y compris un brouillage susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.

本装置はカナダICES-003に準拠するClass (B) デジタル装置です。

Cet appareil numérique de la classe (B) est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

**IC : 12594A-F70PRO**

## カナダ産業省の放射線被ばくに関する宣言

本装置は、管理されていない環境に対して設定されたIC放射線被曝限度に適合しています。本機のラジエーターをお客様の体から20cm以上離して設置し、使用してください。

## Déclaration d'exposition aux radiations

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements IC établies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé avec un minimum de 20cm de distance entre la source de rayonnement et votre corps.



<http://www.thinkware.com>